

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年10月1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。		2	・基本的には訪問先の課題に沿って支援を行っています。	・お子様の様子をよく観察し、必要に応じて準備を整えていきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		・基本的には担当制で訪問しています。利用者様や訪問先の状況に応じて複数人で担当しております。	・できる限り日程調整を行い、訪問に行ける日の確保に努めています。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		・訪問時の様子を他の職員とも共有し、教室での支援に活かしています。	・今後、社内の訪問支援事業を行う教室との意見交換を定期的に行い、より良いサービスにしていきたいと考えています。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	1	・頂いたご意見に関しては職員間で共有し、改善を心がけております。	・保護者向け評価表の内容は確認しておりますが、頂いたご意見に対する対応を職員全員では検討できていないため、今後は機会を設けて共通の認識を持って業務を行っていきよう努めて参ります。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		・社内の訪問支援に取り組む従業員間で意見交換をする機会を設けております。	・日頃から密にコミュニケーションを取り、職員間でも傾聴の姿勢を心がけていくことで意見を発信しやすい雰囲気づくりに努めていきたいと思います。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		・現状では第三者評価は実施しておりません。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		・本部とZOOMを使った研修会や相談会などの機会があり、参加をしています。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		・お子様の様子を観察するとともに、ご家族からお話を伺い、支援計画を作成しております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		・訪問支援員と訪問先の先生方との連携を十分にとりながら一環した支援を心がけております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	1	・訪問前後に訪問先の担当者と話し合う機会を作っております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		・計画に沿った支援を行っています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		・法人が作成しているツールを用いたアセスメントを行なっております。	・お子様の適応行動について、フォーマル・インフォーマルに限らず丁寧に確認していきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		・ガイドラインに基づいた支援計画を設定しております。	・支援計画には具体的な支援内容が設定されておりますが、訪問先の状況に応じた支援をおこなうため、計画とのズレが生じやすいため、必要に応じて見直しを図って参ります。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		・特定の訪問員がお伺いしておりますが、児童発達支援を併用して頂くことが多いので、全職員に様子を共有しております。	・現状担当制での支援で、職員間での共有が不十分なため、今後は機会を増やしていけるよう努めて参ります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		・朝礼やカンファを通じて支援内容を共有するようにしております。	・見るべき点や注意する点をその都度共有しながら当日の支援目標を設定できるようシステムを考案していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		・支援終了後は必ず、記録作成を行い情報共有できるようにしています。	・全職員に共有できるよう方法を検討して参ります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		・訪問先の理念を尊重するように心掛けております。	・訪問先との協議を行いながら継続可能な支援を考案できるよう努めていきます。

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		・訪問後に必ず記録をとり支援の検証、改善に努めております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		・定期的に訪問先や保護者のニーズを確認し、目標の見直し等を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		・管理者が代表として参加しておりますが、必要に応じて直近で支援を行った職員も同席しています。	・今年度は関係機関との会議を実施した実績はございませんが、今後機会がありましたら対象のお子様の状況をしっかりと理解した上で参加をしてみたいです。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		・園との連携ができることを保護者にお伝えし、連携を取りつつより良い支援を提供していけるよう努めております。	・関係機関と積極的に連携を行なえる体制を整えています。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		・移行支援シートを活用し、移行期の情報共有を行っています。	・就学時移行支援として、入学予定の小学校へ申し送り書を送るなどの情報共有をしています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	1	・法人内の研修担当者から助言を受けております。	・より良い支援に繋げていくために、スキルに応じた研修への参加ができるよう善処して参ります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1	・協議会の方と連絡を取り情報交換を行っています。今後とも協議会に意欲的に参加できるように調整していきたいと考えております。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		・訪問後は必ず、保護者様への報告を行っています。その際に現状のお悩みなどを伺い、共通の理解を持って支援に当たることができるよう努めております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		・ペアトレを定期的に開催しております。	・より多くの方に参加していただけるよう、参加しやすい日時に設定する等の対応を行っています。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		・契約時に必ず説明を行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		・訪問前に目的について説明させていただいております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		・計画作成後は別室にて計画のご説明をしています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		・支援計画について説明を行い同意を頂いております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		・保護者様よりご相談を受けた際は適宜面談の場を設けるようにし、職員間でも共有して対応できるようにしております。	・様々な子育ての悩みに適切なアドバイスができるよう、専門的知識や対応策を身に付けていけるよう努めます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		2	・ペアレントトレーニングを毎月月末に行っています。保護者様同士の交流も兼ねているため、できる限り複数人で行うようにしております。	・保護者会等の開催実績はございませんが、ニーズがあれば今後検討いたします。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		・フィードバック等で頂いたご意見等に関しましては、全職員に周知し、次回療育時には対応できるようにしております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	1	・空き枠状況を毎週末にLINEにて配信しております。また、主にコミュニティでの活動の様子を教室インスタグラムにて発信しております。	・より多くの方に見てもらえるような活用を目指していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		・個人情報の含まれるものは鍵付き書庫に保管しております。個人情報に記載されている書類については、鍵付きのキャビネットに保管しております。また、個人情報に関する研修を定期的に行っております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		・必要に応じて筆談等でコミュニケーションを取っております。	

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		・訪問先の先生とお話する時間を設ける等、相談に応じる体制を整えております。	・可能な限り対応できるよう体制を整えています。その場面で解決できない問題・質問に関しては持ち帰り解決策の提案を行っています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		・訪問先の先生方とカンファレンスを行っております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		・ご家族に共有する時間を作っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		・個人情報の含まれるものは鍵付き書庫に保管しております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		・訪問先との信頼関係構築を大切にし、思いに共感しながら対応できる方法と一緒に検討しております。	・訪問先の先生と信頼関係を深めることができるよう、専門的知識の向上に努め、必要とされるよう今後も努めてまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	1	・マニュアルを策定し、訓練を行なっています。	・訪問事業で起きたヒヤリハットは、口頭で共有し、必要な場合は記録をとるようにしています。再発防止に向けた方策についての検討会議などは行っていないため、今後必要に応じて機会を設けていきたいと考えています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	1	・毎月全職員にて点検を行っております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		・ヒヤリハットにあたる事案が発生した場合は書類を作成した上で全職員で状況の確認および対策の検討をし、再発防止に努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		・年2回以上、虐待防止に関する研修を行っております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		・契約時に必ず説明を行い、同意を得ております。	